

メルパルクホール大阪閉館。最終日に「銀河鉄道の夜」を上演。 同日、舞台裏ツアー公演も開催。



メルパルク株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：柴田剛尾）が運営するメルパルクホール大阪で、最終営業日である2023年12月28日に、“メルパルク大阪サヨナラ公演『メクルメク』「銀河鉄道とさいごの夜」”を上演する。主催者は大阪が拠点の劇団、山尾企画（所在地：大阪府堺市、代表：山尾匠）。

山尾企画の代表である山尾匠は2017年より6年間、メルパルクホール大阪に勤務してきた。同館の閉館を知り、突発的にホールの最終営業日を予約。自身の劇団による“サヨナラ公演”開催を即決した。

宮沢賢治の小説「銀河鉄道の夜」を原作とした『銀河鉄道とさいごの夜』を上演。脚本は竜崎だいち（『ミュージカル「黒執事」～NOAH'S ARK CIRCUS～』脚本／共著、『舞台「黒子のバスケ」』第1弾～第3弾脚本、『舞台「リチャードの指輪」』脚本）。

同日112名限定で、山尾匠脚本による劇場内ツアー公演『メクルメク』も上演する。

チケットはイープラスにて[2023年9月28日](#)よりプレオーダー受付開始。[10月28日](#)より一般発売。

【公演情報】

山尾企画presents メルパルク大阪サヨナラ公演『メクルメク』

[2023年12月28日（木）](#)

メルパルクホールOSAKA

『メクルメク』

脚本・演出：山尾匠

開場：13:30／開演：14:00（上演時間は90分を予定）

※「通し券」をご購入の方のみ鑑賞可能。限定112名。

『銀河鉄道とさいごの夜』

原作：宮沢賢治「銀河鉄道の夜」

脚本：竜崎だいち

演出：山尾匠

開場：18:00／開演：19:00（上演時間は90分を予定）

出演：葵P、飛鳥、あやぺ、石垣星佳、今川和、岩崎野花、岩田尚也、上坂留叶、植田雪音、Emisa、大城戸洋貴、小川泉、おぎのこはな、おぎのまゆみ、尾田知穂、夏夏冬、一暉、夏汝香名、金城愛梨、河添奈桜子、木純透、北和輝、北枕すづめ、北村まお、畔柳真衣、甲田晃啓、神山花帆、後藤啓太、小縄優羅、佐々木英美、紗奈、白石朔太郎、白藤こゆき、谷口優唯、近澤ゆうき、坪坂和則、徳丸一円、所美華、中野優樹、中原莉々、中美咲、仲村慧、仲本めぐみ、那須智華、ナチカ、夏木まお、新菜るか、ニコ、八田瑞穂、浜村紘平、はやしゆうき、東はな、東愛海、HIROFUMI、福井伶奈、前田茉羽、真次真矢、水野有彩、南方大幸、宮路一枝、宮本竜治、メイ、安田侑以、山口真弥、山本亜未、龍音、わかな、山尾匠

〈プレオーダー受付〉

受付期間：[9月28日\(木\)](#) 12:00-[10月18日\(水\)](#) 23:59

〈一般発売〉

受付期間：[10月28日\(土\)](#) 12:00-[12月27日\(水\)](#) 18:00

【団体について】

2012年に旗揚げ。

演劇やコンサートの大道具の仕事をしている経験を活かし、舞台美術や照明、音響などに力を注いでいたが、ある日「自分は劇場で芝居をする資格がないのでは？」と思案し、知人の家を使用して二週間の演劇公演を行う。

舞台のセットではなく、その場所自体が持つ魅力に惹かれ、2014年から劇場外に活動拠点を移す。

街中を走り、電車内はもちろん駅のホームや川、街の風景全てを一つの舞台にした路面電車公演。

実際に閉鎖する建物で客席から天井裏まで全てを使い、劇場の最期を描いた公演。

銭湯で男女が壁を隔て、一つの物語を一糸纏わず紡いだ公衆浴場公演。

社員旅行で台湾に行ったときに、現地の劇場に当日アポを取りに乗り打ち公演を打つなど、やりたい！と決めた時のフットワークの軽さが特徴。

【問い合わせ先】

山尾企画（代表：山尾 匠、広報担当：芳本 春治）

メールアドレス：mielparque2023@yamaokikaku.com

Generated by ふれりりプレスリリース

<https://www.prerele.com>